

キッピッピ

三田市立図書館



2022年



あたらしい本がはいったよ

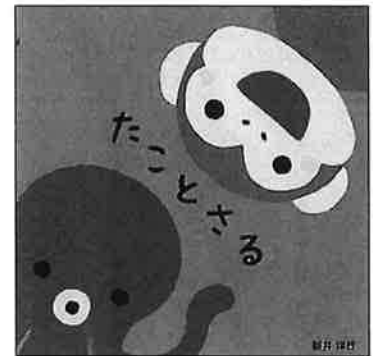


たことさる

新井 洋行／著者

佼成出版社 2021年11月 Eアラ

ことばとことばの、あたまとおしりのもじをくっつけて、ちがうことばをつくってみよう。まずは、まっかなたことさんと、ながーいしっぽのおさるさん。たことさるで……「たる」ができた！じゃあ、いぬとりすならどうなるかな？ たのしいことばあそびの絵本です。



おいものもーさん

岡田 よしたか／作

ブロンズ新社 2021年11月 Eオカ



はたけからでてきた、おいものもーさん。ほんがいったぱいのおうちで、ベンキょうにおひるねと、じゅうじつしたじかんをすごします。するとそこへ、とをたたくおとが。げんかんへでてみると、たずねてきていたのはたこでした。「そとにでて、やきいもにでもなったら」というおさそいに、もーさんは…。

《本館》 どうぶつだいすき！

ことしはとら^{とし}年ですね。みなさんはどんなどうぶつがすきですか。

いろいろなどうぶつ^{ほん}の本をあつめました。



トラさん、トラさん、木のうえに！

A・ラヴィシャンカール／ぶん P・ビスワス／え
うちやま まりこ／やく 評論社 2007年6月 Eビス

かわのそばにいたトラさんが、いつのまにか木のうえに。それを見^みた人たちがおどろいて、おおあわてで、つかまえた。あみにと^{ひと}らえられたトラさんは…。

《ウディタウン分館》 えとの^{どうぶつ}動物だいしゅうごう！

えとの動物^{どうぶつ}たちがかつやくする本^{ほん}をあつめました。みんなのえとの動物^{どうぶつ}をさがしてみよう。

とらのこ とらこ

きくち ちき／作・絵
小学館 2018年3月 Eキク

ことしはとら^{とし}年です。とらが^で出てくる本^{ほん}をよんでみませんか。こども^いもの^いとらこは、なんでもきょうみしんしん。いろんな生きものをみつけてはおいかけます。さあ、じょうずにつかまえられるかな。



《藍分室》 クスクス・ゲラゲラ・ワッハッハ

みなさんはまいにちどれくらいわらっていますか。新^{あた}しい年^{とし}のスタートに楽しいおはな^{たの}しをよんでわらってください。えがおでいるとしあわせがたくさんやってくるかもしれませんね。

ノブナガ

丸山 誠司／作

絵本館 2020年2月 Eマル

おだのぶながは、外国^{がいこく}からきたルーカス、ブルーノ、アントーニオにじぶんのなまえを「オダノブナガ」と教^{おし}えますが、「オヤ？ニョブニヤガ」といわれてしまい……。





ほん みつけたよ！こんな本



ほん 番ねずみのヤカちゃん

リチャード・ウィルバー／作者 松岡 享子／訳者 大社 玲子／画家
福音館書店 1992年5月 Gウイ



おかあさんねずみと四ひきの子ねずみがドドさんという人間の
家でひっそりとくらしていました。末っ子ねずみのヤカちゃん
がとても大きな声を出すので、ドドさんにねずみがいることを
気づかれてしまいます。ヤカちゃんは、つかまえられそうにな
りますが…。つい笑ってしまいそうなおもしろいおはなしです。

いぬ やっぱり犬がほしい

スギヤマ カナヨ／著者
アリス館 2004年6月 Nスギ



ぼくは、犬がだいすきです。おきにいは、犬のぬいぐるみのパ
ル。パルは、いっしょにさんぽをしませんし、あたまをなでても
しっぽをふりません。ぼくは、ほんものの犬がほしくて、おとう
さんとおかあさんにそうだんしますが…。



としょかんいん き い 図書館員のお気に入り♪

すいようびゆうびんきょく
「水曜日郵便局 うーこのてがみ」

小池 アミイゴ／文・絵
KADOKAWA 2018年12月 Eコイ

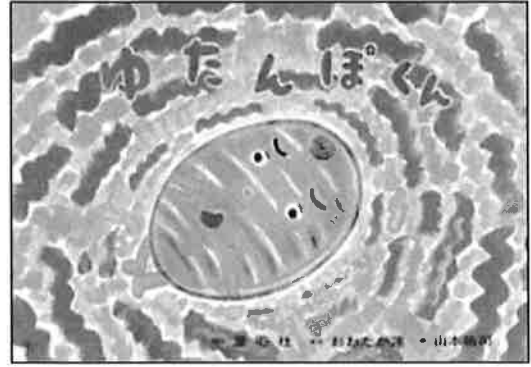
すい
水ようびのゆうびんきょく。うーこさんはうーたくんにおてがみをだしました。
うーこさんは、うーたくんへおてがみをかくうちに、いつもいくはらっぱのすて
きなところにはじめて気がつきます。うーこさんとうーたくんのおてがみのやり
とりをとおして、いろいろなことを気づかせてくれる、やさしくてあたたかなき
もちになれる絵本です。

今月の紙しばい

ゆたんぽくん



おおたか 蓮／脚本 山本 祐司／絵
 童心社 2012年2月 Kユ



さむいふゆ、ゆたんぽくんはおなかの中^{なか}にあったかいお湯をいれてもらってぬつくぬく。さむくてこまっているひとをあたためるおしごと^ゆにでかけます。でも、カチンカチンにこおっているあのこ^この子や、あたたかいところがきれいなあのどうぶつさんにことわられてがっかり。だあれもぼくのこと^{こと}いらないのかなと、すっかりしょげてふとんにもぐりこんだゆたんぽくん。すると…

なるほど!

いきものまめちしき

こんげつ

今月は
 タツノオトシゴ
 だよ!

うみ^{うみ}海にくらすフシギないきもの「タツノオトシゴ」をしていますか。

ウマに^{かお}にた顔、サルそっくりのしっぽ、オスのおなかにはカンガルーのようなふくろ。すがたが^{りゅう}竜 (=タツ) に^{なまえ}にていることから、ついた名前はタツノオトシゴ。とても^{さかな}魚にはみえませんが、れっきとした^{さかな}魚のなか^{なか}までです。

タツノオトシゴのメスは、オスのおなかのふくろの中^{なか}にたまごをうみます。オスは、たまごがかえり、あかちゃんがタツノオトシゴのすがたになるころまでふくろの中^{なか}でだいじにまもり、やがて^{なんびやっぴき}何百匹ものあかちゃんをうみます。こうしたオスの子^こそだてのようすは『とうさんは タツノオトシゴ』(エリック・カール／作 ^{かいせいしゃ} 偕成社 2006年 Eカル) という^{えほん}絵本でもみられます。

参考文献 「タツノオトシゴ ひっそり くらす ^{さかな}なぞの魚」

クリス・バターワース／文 ジョン・ローレンス／絵 佐藤 見果夢／訳
 評論社 2006年7月 487/06

